

令和 5 年度経営計画

1. 経営方針

(1) 業務環境

1) 兵庫県の景気動向

新型コロナウイルス感染症の感染拡大・縮小の波は依然として続いているものの、政府のウイズコロナ政策への転換により社会経済活動の正常化が進みつつあること等から、兵庫県の景気は概ね改善傾向にある。

しかしながら、ウクライナや北東アジアなどに見られる先行き不透明な国際情勢や供給面の制約、燃料・原材料価格の高騰等が、コロナ禍で疲弊した経済に悪影響を及ぼす可能性があり、予断を許さない状況にある。

2) 中小企業・小規模事業者を取り巻く環境

上記のように、中小企業・小規模事業者（以下、「事業者」という。）を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況にあり、加えて、本年5月以降は、「新型コロナウイルス感染症対応資金」（以下、「ゼロゼロ融資」という。）の利子補給が順次終了し、返済据置期間の終了とあいまって、過剰債務を抱える事業者において返済への懸念が高まる可能性があることから、これまで以上に事業者に寄り添った柔軟な支援が求められる。

(2) 業務運営方針

当協会は、こうした業務環境を踏まえ、「事業の維持・創造・発展に努力する中小企業の良きパートナーとして信頼される保証協会を目指し、地域経済・社会の発展に貢献する」という基本理念のもと、金融機関や関係機関と緊密に連携し、事業者に関別に関り添いながら、既存融資の借換えや前向きな資金需要に対して、「伴走支援型特別保証制度」等の多様な保証制度の活用等により適切に対応するとともに、事業者が抱える多様な課題に対しては、金融機関をはじめ、関係機関と連携した積極的な経営支援をもって解決に向けて尽力する。また、SDGsへの取組をより一層推進し、事業者とともに持続可能な地域社会の構築を目指す。

この方針を実践するため、各部門において以下を中心に業務を推進する。

1) 保証部門

多様な保証制度を活用し、「経営健全化」「生産性向上・事業再構築」「創業・再チャレンジ」「事業承継」の重点4課題を解決に導くための支援を積極的かつ柔軟に実施する。また、「経営者保証に関するガイドライン」を活用し、経営者保証を不要とする保証の取扱いについても適切に対応する。

2) 期中管理・経営支援部門

事業者が抱える多様な課題に対して、経営支援メニューの提案をはじめ、専門家派遣を活用する等、複合的な解決策の提案に取り組む。創業・事業承継支援については、関係機関との支援体制を強化することで、隠れた支援ニーズの掘り起こしと充実した情報提供を行う。

3) 回収部門

個々の求償権の状況に応じた回収方針の策定と進捗管理を行い、効率的な回収活動を図る。また、求償権関係人の事業再生や生活再建を支援する対応に取り組む。

4) その他間接部門

当協会及び事業者のSDGsへの取組を一層進めるとともに、人材育成及び事務の効率化に注力し、事業者の利便性向上に繋げる。また、研修等の実施によりコンプライアンス態勢の維持・徹底を行う。

2. 重点課題

【保証部門】

- 1) 資金繰りと経営改善の一体的な伴走支援の展開
- 2) 金融機関・関係機関との更なる連携強化と適切なリスク分担

【期中管理・経営支援部門】

- 1) 事業者の実情に沿った経営支援
- 2) 創業支援・事業承継支援の推進
- 3) 関係機関との連携による中小企業支援
- 4) 経営支援方策・質の向上

【回収部門】

- 1) 適正な回収業務の推進
- 2) 事業再生、生活再建の支援
- 3) サービサーの有効活用

【その他間接部門】

- 1) SDGsの更なる推進
- 2) 人材育成・組織の活性化
- 3) 危機管理体制・経営基盤の強化
- 4) 効果的な広報活動等
- 5) コンプライアンス態勢の維持・徹底

3. 主要業務数値の計画

令和5年度の保証承諾等の主要業務数値（見通し）は以下のとおりです。

項 目	金 額	前年度計画比
保 証 承 諾	3, 8 0 0 億円	1 1 8 . 8 %
保証債務残高	1 兆 6, 7 0 0 億円	9 5 . 4 %
代 位 弁 済	2 5 0 億円	1 1 3 . 6 %
回 収	4 6 億円	1 0 0 . 0 %